

8月27～28日

町制施行50周年記念

24時間チャリティースポーツカーニバルMASAKI 「愛は地球を救う」開催

今年も松前公園で、松前町体育協会主催の24時間チャリティースポーツカーニバルMASAKIが開催されました。これは、日本テレビの24時間テレビ「愛は地球を救う」に賛同して毎年行われています。

27日の午後1時から28日の午後1時までの24時間、ジョギング・ソフトボール・レクリエーションバレー・バドミントン・ソフトテニス・卓球・バウンドテニス・グラウンドゴルフ・レクリエーション・バスケットボール・硬式テニスの合計11種目が行われました。

レクリエーションは、ゲーム感覚のものが多く、子どもからお年寄りまで総勢約1,200名の皆さんがスポーツやゲームを楽しみながらチャリティー活動を行いました。

参加・募金をしていただきました皆さん、長時間お疲れさまでした。



▲タスキを受けて、さあ走ろう!!



▲レクリエーションバレーボールの熱戦の様子



9月1日

公共工事から暴力団関与を排除

「建設業からの暴力団排除に関する合意書」の調印式が役場町長室で行われ、白石町長と大塚伊予警察署長が合意書に署名・押印しました。

この合意書には、「暴力団との関連が疑われる企業については伊予警察署に照会する」「町発注工事に暴力団などの介入があれば、協力して対応する」などの項目が設けられていて、警察との積極的な情報交換を行うことにより、公共工事への不当な介入の排除を行っていきます。

9月4日

松前町総合防災訓練実施

この訓練は、南海地震が発生し、松前町では家屋の倒壊や火災が発生したという想定で実施し、地域住民や消防団員など約700名が参加しました。

東南海・南海地震による大災害が発生した場合、電話が不通となり、道路や水道などのライフラインが寸断し、行政や消防機関の活動は著しく制限されることが予想され、「自分たちの地域は自分たちで守る」という連帯意識が非常に大切となります。

現在自主防災組織が結成されている西古泉防災会と神崎防災会をはじめ大勢の地域住民の方々が参加し、現実的で効果的な訓練の実施を行いました。



9月8日

平成17年度戦没者合同慰霊祭挙行

松前総合文化センターで、「平成17年度戦没者合同慰霊祭」が行われました。

過ぎし大戦において平和のために尊い犠牲となられた方々に対し敬虔な祈りを捧げると共に、遺族の方々に深い敬意を表し、戦後、60年目を迎え町の更なる発展への決意を一層深めました。

式は厳粛な中、黙祷、弔辞、献花などが行われました。